神戸

■本社報道部
〒650-8571
神戸市中央区
東川崎町1-5-7
TEL…078-362-7040
FAX…078-360-5501
e-mail
kobe-ban@kobe-np.co.jp

■北神支局
TEL…078-741-5814

火事や事故の速報、写真、映像提供、身近な話題、生活情報を上記へご連絡ください

15日に最終日を迎えた神戸まつり。「神戸でかがやく　人・ゆめ・笑顔」をテーマに、皆が一緒になって、ミナト神戸の祭典をつくり上げた。踊って遊んでこの日を楽しむ人たちに話し掛けてみると―。

（1面参照）

神戸まつり最終日

ひと輝き 笑顔躍る

一体感 特別な場所

ナカタコウベカルチャーサンバチーム代表のプロダンサーKAORIさん＝北区　「普段の公演はステージと客席が分けられているけど、今日は踊る方と見る方が一体となるのが特別。プロ、アマの関係もない。暑くて体力的に厳しかったけど、応援してくれる人も大変。笑顔と元気を届けようと頑張って踊りました」

交流 一層深めたい

姉妹都市の米国・シアトル市からパレードに参加したエドワード・マレー市長　「神戸を訪れるのは初めてだが、美しい街だと感じた。パレードに参加し、多くの人と出会えたこともとても喜ばしい。来年は姉妹都市提携60周年を迎える。両市は強い絆で結ばれているが、文化や企業間などの交流をさらに深めていきたい」

あこがれてた舞台

マーチングバンドでパレードに参加した神戸弘陵学園高校3年の長谷川雄大さん(17)＝尼崎市　「中学2年の時、神戸まつりで見たマーチングにあこがれて、本格的に始めた。歩幅合わせなど気をつけることもあるけど、見ている人に楽しんでもらうためには、自分たちが楽しまないと。今日はばっちりできたかな」

特産品PRに絶好

徳島県職員、鈴木啓介さん(56)＝大阪市　「徳島といえばスダチ。魚に搾ってもジュースにしてもばっちり。実はニンジンも有名で甘くておいしいんですよ。かき揚げにして県のブースで試食を提供しました。神戸まつりは、徳島を身近な存在としてPRする絶好の機会です。今日はまずまずの反応でしょうかね」

初参加 神戸は最高

おまつりパレードに出場した「琉球國祭り太鼓」のメンバー、高校3年の宮内悠斗さん(17)＝松山市　「神戸に来たのは2回目。神戸まつりは初めて参加しました。大震災があったとは思えないほど街がきれい。沿道のお客さんもずっと笑顔で僕たちのエイサーを見てくれて、とても気持ちがよかった。神戸、最高！」

出店が毎年楽しみ

母親と来ていた人丸小4年の山本眞菜さん(9)＝明石市　「出店を楽しみに毎年来てます。神戸牛のステーキと、みたらし団子がおいしかった。持ってきた300円のお小遣いで、スーパーボールすくいをして、クマのぬいぐるみを買った。サンバチームのお姉さんに投げキスされて、ちょっと恥ずかしかった」

神戸文化知る機会

会社員カジアミヌル・ラホマンさん(38)＝中央区　「サンバが印象的。子どもたちのパレードもすごくかわいい。毎年、楽しみで家族と友人で全部見ている。母国のバングラデシュではこんな祭りはあまりない。消防や警察のパレードなんてありえない。国際色あふれる神戸の文化が一度にわかって、いい機会だよ」

歌聞くと体が動く

「ハートフル　ジパング★ダンスナイト」に来ていた会社員落合百代さん(48)＝西宮市　「フィナーレの総踊りで会場が一つになってサンバを踊るのが好き。ジャズやよさこいなどいろんな人が一緒になって踊ってくれる。神戸サンバは踊る人の笑顔や歌詞がいい。歌を聞くとつい体が動いてしまう」

新人記者 東北の逸品販売〝奮闘〟

郷土料理や地酒を扱うブースが並ぶ「おっ！サン商店街」の一角。福島県いわき市の和食店「かに船」の出店ブースを手

励まされ声出せた

伝わせてもらった＝写真。

にぎやかな会場では記者の呼び込みの声は完全にかき消された。「腹から声出せ！」。優しいスタッフに励まされ、大声が出るようになった。ぎこちないが営業スマイルも。

人気はウニをたっぷり盛った「うにの貝焼き」やカニのパエリア。「原発事故の風評被害で、一時はどこに出店するにも苦労したが、神戸の人はいつも歓迎してくれた」と石井勝社長(45)は話す。

四国出身の記者は、神戸の大学に通ったが、在学中に住んだのは2年ほど。神戸まつりに足を運んだことはなかった。少しだけ、まつりの内側に入れてもらい思った。この街をもっと知らなければと。（勝浦美香）

「焼きたての笹かま、いかがっすかー」。〝臨時スタッフ〟として呼び掛けた＝写真。

東遊園地の「おまつり屋台村」に出店した宮城県南三陸町の老舗かまぼこ店「及善（おいぜん）商店」は、東日本大震災では本社が津波で流された。それでも事業を再開したことを同店の及川善弥さん(35)から聞き、呼び込みにいっそう力がこもった。

震災後、材料に使っていた魚が近海で取れなくなったが、「海はつながっている」と及川さんは慌てずどっしり構える。

「ふわふわ」「ぷりぷり」「あつあつ」。立ち止まってもらおうと、いろいろな言い回しをしてみたものの、「おいしい！」と顔をほころばせる

微力ながらお役に

お客さん以上の〝宣伝〟はない。準備した1200本は完売。微力ながら記者もお役に立ったと思いたい。

（大田将之）

神戸市公認 一般財団法人 住吉霊園 宗教法人 神戸平和霊苑
墓地
只今申込受付中
国家検定一級石工技能士
一級土木施工管理技士の店
石亀工芸株式会社
住吉営業所☎078(842)5482
垂水営業所☎078(707)2957
0120-1482-66

街がダンスフロアに

「コウベ　サウンド」初開催

重低音の効いたダンス音楽が響いた「コウベ　サウンド」＝中央区江戸町

神戸・旧居留地の一画では、心地よい重低音が響いた。神戸電子専門学校（中央区）が

各地から観光親善大使

市長を表敬訪問 名産などPR

市役所では、幕末の開港5都市（函館、横浜、長崎、新潟、神戸）などの観光親善大使らが、久元喜造市長を表敬訪問した。

大使らは各地の観光

修学旅行だより

15日【広陵中】青い海と空に感動。民家では人の優しさと文化を体験

【太田中】沖縄に無事到着。平和の礎に誓いをたて、読谷村へ

サイレン

▼北区で強制わいせつ

15日午前1時ごろ、北区の路上で、女性(26)が背後から男に押し倒され下半身を触られた。女性が抵抗すると男は走って逃げた。（有馬署調べ）

▼北区で空き家全焼

15日午前10時35分ごろ、北区淡河町勝雄の空き家から出火、かやぶき屋根の木造平屋約130平方㍍を全焼した。近くにいた50代男性が手に軽いやけどを負った。（神戸市消防局など調べ）

当直医

16日　急病診療所＝内科（21～23時40分）中央区橘通4☎341・2313▽小児科（19時半～翌6時半）神戸こども初期急病センター☎891・3999

◇入院・手術が必要なとき【内科】甲南（東灘区鴨子ケ原☎851・2161）▽西（灘区備後☎821・4151）▽尾原（須磨区妙法寺☎743・1135）▽博愛（中央区元町☎362・5010）▽佐野（垂水区清水が丘☎785・1000）▽春日（北区大脇台☎592・7500）【外科】六甲（灘区土山☎851・8558）▽北須磨（須磨区東白川☎743・6666）▽恒生（北区道場☎950・2622）

【循環器】川崎（兵庫区東山☎511・3131）▽神戸中央（北区惣山☎594・2211）